

利尻島におけるジュウイチ *Cuculus fugax* の初記録

黒川健一¹⁾・小杉和樹²⁾

¹⁾〒097-0101 北海道利尻郡利尻富士町鴛泊字栄町

²⁾〒097-0401 北海道利尻郡利尻町杓形字富士見町

First Record of Horsfield's Hawk Cuckoo, from Rishiri Island, Northern Hokkaido

Kenichi KUROKAWA¹⁾ and Kazuki KOSUGI²⁾

¹⁾Sakae-machi, Oshidomari, Rishiri Is., Hokkaido, 097-0101 Japan

²⁾Fujimi-cho, Kutsugata, Rishiri Is., Hokkaido, 097-0401 Japan

Abstract. One Hodgson's Hawk Cuckoo, *Cuculus fugax*, was observed on 20 May 2009 at the Oshidomari, northern area of Rishiri Island, northern Hokkaido.

ジュウイチ *Cuculus fugax* は、英名 Horsfield's Hawk Cuckoo のとおり、タカ科のハイタカ *Accipiter nisus* に良く似たカッコウ科の一種である。アムール川流域、ウスリー地方、中国北東部、日本で繁殖する夏鳥であり、冬期は中国西部やインドネシアに渡る（日本鳥類目録編集委員会、2000）。北海道でも夏鳥として、山地の森林に生息して繁殖するが、数は多くはない（藤巻、2000）。

筆者の一人である黒川は、2009年5月20日午後3時頃、利尻富士町鴛泊字栄町にある自宅横の植え込まれた庭木の中に見慣れぬ鳥を確認したので写真撮影をして、その写真をもとに小杉がジュウイチと確認した。

撮影された個体は、頭部から背中、翼にかけて濃い灰黒色で、黄色のアイリング、嘴の先端部と基部が白というジュウイチの特徴が写っていた（Fig. 1）。胸は一様に薄い赤褐色で縦斑がみられなかったことから、観察されたジュウイチを成鳥とした。なお、雌雄は不明である。

これまで利尻島でジュウイチは観察されていないが、礼文島では1999年9月20日に北部の船泊地区で落鳥個体で確認され、天売島でも春の渡り時期



Figure 1. *Cuculus fugax* observed on 20 May 2009.

に記録されている(寺沢, 2000)。ただし、北海道北部での記録は極めて少ないものと思われる。また、より北方に位置するサハリンでも5月下旬から6月上旬に少数が渡来する迷鳥であるとされている(ネチャエフ, 1996)。なお、礼文島の落鳥した個体は利尻町立博物館に収蔵されているが(標本番号 RTMB232)、幼鳥であることから礼文島で繁殖したものではないかと推測される。

参考文献

- 日本鳥類目録編集委員会, 2000. 日本鳥類目録. 改訂第6版. 日本鳥学会, 京都. 345pp.
- 藤巻裕蔵, 2000. 北海道鳥類目録改訂2版. 帯広畜産大学野生動物管理学研究室, 83pp.
- ネチャエフ, V. A., 1996. 極東の鳥類13 サハリンの鳥類2. 極東鳥類研究会, 179p-180p.
- 寺沢孝毅, 2000. 天売島における月別鳥類出現リスト. 144-149pp. 寺沢孝毅(編). 北海道 島の野鳥. 北海道新聞社. 札幌.